

接点入力仕様を利用する場合の補足説明

本書は、標準品（WhiteLock99New 赤外線センサー付き）からセンサーを取り除き、外部接点入力1点仕様に改版した製品の補足説明書です。

ここでは標準品と異なる部分のみ説明しています。併せて、標準品の説明書をご覧ください。

標準品（WhiteLock99New 赤外線センサー付き）との相違点。

- 外觀図が下記のものとは異なります。携帯コネクタは約30cmのケーブル付きです。また、赤外線検知の赤色ランプがありません。
- 電源ランプ（緑色ランプ）は、電源スイッチをONにしたとき、1秒間点灯して消灯します。これは電池の消耗を少なくするためです。
- 信号は無電圧 接点またはオープンコレクタを接続します。オープンコレクタの接続は下図を参照して下さい。（方向性があります）信号は瞬時をとらえて信号有りと判断します。
- 入力端子が、継続して3～4秒間短絡（入力ON）となったとき通報します。入力時間が短い場合は無視されます。入力がONになっているときは、緑色ランプが点灯し、OFFになったときは消灯します。

発信が始まると緑ランプは消灯して、黄色ランプが点灯し、携帯電話機の電源がONになります。通報が終わると携帯の電源は自動的にOFFになります。ランプは全て消灯して待機状態となります。入力信号がONのままになっていても通報が終われば待機状態となります。また、入力信号がONからOFFになったときは発信しません。

